

(指定様式)

## 団体調書【はじめの一歩部門】

### (1) 団体概要

団体名	ぽたじぇ	HP 等 URL	
団体種別と設立年月	<input type="checkbox"/> NPO 法人 ( 年 月) <input type="checkbox"/> その他法人 ( 年 月) ■任意団体 (令和4年3月)	活動分野	1 3、 1
代表者名	役職名：会長 氏 名：今枝 稔加良	会員数	6 名
団体連絡先 (申請担当者)			

### (2) 会員名簿

--

### (3) 団体の活動目的

活動の目的・目標	① 全ての子どもに安心・安全な食と 自然や人との関わりの中で多様な感性を育む場の提供 ② 農業と福祉の連携を中心に障がいについての啓発活動を推進 ③ 家庭環境の問題や障がいあってもお互いに支え合う地域づくり
活動の内容・活動実績	〈活動実績〉 2022 年度 ・安心安全な野菜作りと地域の子どもたちへ野菜を提供 子ども食堂(2回)、児童養護施設(3回)、 自立支援施設(10回)、保育園(5回) ・子どもたちの感性を育む場、大人たちの様々なとの交流の場を提供 植付け体験会、収穫祭など計5回のイベントを開催 ・野菜作りや障がいなどについての勉強会 年間で6回実施

#### (4) 補助金の使用使途と活用する活動・事業内容など

**備品購入費 60,000円（休憩場所の日除け、手洗い&足洗い用水タンク）**

- ・畠に休憩できる場所はあるものの日除けが無いため、熱中症対策のために、単管パイプ等の資材を購入して日除けを設置する。（予算 30,000円）
- ・畠に水道や農業用水が来ていないため、手洗いや足洗いが出来る水を貯めておく水タンクを購入して設置する。（予算 30,000円）

**ソフトウエア使用料 46,900円（zoom使用料、イラスト作成ソフト使用料）**

- ・会員メンバー間での打ち合せの効率化や、畠に来られない人への情報のライブ発信のため、zoomを利用する。（予算 20,100円）
- ・イベントのチラシなどを自前で効率良く作成するため、イラスト作成ソフトを使用する。

（予算 26,800円）

#### (5) 審査項目毎にアピールしたいこと

<b>【課題】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・社会課題に対して、団体の活動目的が明確となっているか。（趣味や娯楽、特定の個人や団体の利益が目的となっていないか）</li></ul>	・食の格差問題や、関係人口も少なく孤立になり易く、子どものときに障がい者と関わることなく大人になるなど、多様な価値観を養う場が少ないなどの社会課題に対し、安心・安全な自然栽培での野菜作りなどを通して、食や多様な感性を育む場の提供などに取り組んで行く。
<b>【資金】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・団体の自主的な財源を確保しようとしているか（会費・参加費等）。</li></ul>	・団体紹介のチラシや、様々な個別イベントなどを通して、団体の活動に賛同して下さる会費制の会員集めを行う。 <ul style="list-style-type: none"><li>・募集にあたっては、会員になると年間を通してどんな活動をすることになるかが分かる様に年間スケジュールを明確にした。</li><li>・個別イベントでは参加費をいただく。</li></ul>
<b>【継続性】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・団体の組織的な活動ができる体制が整っているか。</li><li>・適正な事業計画が作成されているか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・まだ2年目なので役員間の役割は昨年度を踏襲して進める。</li><li>・企業ボランティアの力を借りることに取り組み、マンパワーの解消や、客観的な意見やアイデアをもらい活動に生かしていく。</li><li>・年間を通して、活動が途切れることの無い様な計画を立てた。</li><li>・昨年度にご縁を頂いた子ども食堂などと連携を深めて、幅広い課題にも対応できるように推進する。</li></ul>